

スイカで楽しく体験教室!!

日吉小食育教室



▲スイカについて楽しく学習

7月6日、日吉小学校で昨年に引き続き食育教室「すいかができるまで」が、3・4年生を対象に、丸朝園芸農業協同組合長 渡邊氏を講師に迎え行われました。

丸朝園芸農業協同組合は、東北地方の学校などで、食育活動を積極的に行っていきます。今回、教室ではスイカの成長、農家の方が出荷するまでをスライドを使用して説明され、なかでも児童は、ゆうがおにスイカを接木してスイカを育てることや、みつばちを使って受粉させることにとても関心を持っていました。また、おいしいスイカの見分け方やスイカを持って重さを当てたり、おいしい切り方、スイカに関するクイズなど児童も参加し、楽しく学んでいました。試食の時間では、お友達が切ったスイカに笑顔で手を伸ばしていました。

町では、今後も地産地消・食育推進活動を通じて、子ども達が食に親しむ活動を推進していきます。

防犯パトカーが寄贈

夢まるふあんど委員会から

県遊技業協同組合と千葉日报社、千葉テレビ放送、ベイエフエムの県内メディア3社で組織する「夢まるふあんど委員会」から、防犯パトロールカー（青パト）が町に寄贈されました。7月13日の千葉市内で行われた寄贈式には、森田健作知事も出席しあいさつをしました。寄贈いただいた軽自動車は、町の防犯活動に役立たせていただきます。ありがとうございました。



旬の野菜に大賑わい

夏期農業改良共進会



夏野菜の出荷が最盛期を迎えつつある6月24日に「夏期農業改良共進会」が行われました。共進会では、役場駐車場を会場に農家が丹精込めて作った野菜の審査がされました。夏野菜の販売会も開催されメロンやとうもろこしなど色とりどりの野菜に、販売開始前からテントの前に行列ができるほどの盛況。売り手と買い手が直接触れ合えるほか、「毎年このイベントで送る新鮮な野菜を、楽しみにしている友人がいる」との声も聞かれ、初夏の風物詩といえるイベントとなりました。

町民テニス大会

6月27日、町民テニス大会が町内テニス愛好家の参加者のもと、ふれあい坂田池公園テニスコートを会場に開催されました。入賞者は次の方々です。《敬称略》

○男子ダブルス

- 優勝 平山孝紀
山崎弘行
準優勝 大村博三
大村貴士
第3位 太田和広
長谷川憲吾
萩原秀一文
中園嘉

○女子ダブルス

- 優勝 石井秀子
伊藤真理子
準優勝 足立晶子
広瀬光子
第3位 水野恵子
伊藤由美子
鈴木一代
長妻君枝

田んぼの生きものを調査

6月24日、日吉小学校6年生による「田んぼの生きもの調査」が行われました。

この調査は、農地の基盤整備事業が進められている篠本・新井地区で毎年行われ、工事による環境の変化を農家のみなさんと一緒に調べています。調査に参加した児童は、網で水路や田んぼにいる魚を捕まえて、種類別に数や特徴を詳しく調べました。



▲捕獲した生きものを観察する児童

Town Topic